

第101回 経営協議会議事録

日 時 令和3年9月30日（木）14時00分～15時35分

場 所 和歌山大学南1号館（事務局棟）3階共通会議室

出席者 伊東学長

下委員、清木委員（Webで出席）、田村委員、辻委員、森田委員、渡辺委員
恵下、中川、松谷、山本 各理事

（松原監事、添田副学長、足立副学長、マグレビ副学長、本山教育学部長、
芦田経済学部長、野村システム工学部長、尾久土観光学部長、満田戦略情
報室長、橋本企画課長、小西総務課副課長、猪原財務課長）

欠席者 島委員、西平委員、永井理事

最初に、学長から、新たに経営協議会委員に就任いただいた渡辺委員の紹介があつた。

学長から、第99回（6月28日）及び第100回（書面審議）の議事録について確認があつた。

議題に入る前に、第99回（6月28日）の経営協議会において質問があつた民間企業からの外部資金について、県内企業と県外企業別の件数や受入額の実績について、恵下理事から説明があつた。

議 題

1. 第4期中期目標・中期計画（素案）の修正について

松谷理事から、資料1に基づき説明があり、審議の結果、了承した。

2. 国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書の更新について

松谷理事から、資料2に基づき説明があり、審議の結果、了承した。本日、いただいた意見を踏まえ、10月に書面審議を行うこととなった。

（主な質疑や意見）

・戦略情報室に専任教員を置いてどのような業務を行うのか。今後の可能性も含めて教えていただきたい。

→大学運営等に関わる会議に陪席し、本学の実情を把握するとともに、現在は教学関係のデータを中心に整理・分析を実施している。今後は、人事面や研究面など広く経営に関する様々なデータを収集し、それをデータベース化

することで、分析結果を学内の教職員の目に届くような形で整備することと
している。今後については、学長直轄の機関としてしっかりした組織体制の
もと、全学的への情報の共有や分析結果の運営への反映などの業務を実施し
ていくこととしている。

・今後の和歌山大学の運営に戦略情報室は欠かせないものと思うので、実り
ある活動を期待している。

・和歌山大学研究者紹介冊子「解体新書」は、研究者に焦点を当てて紹介し
ているユニークな冊子だと思うが、一般の人の目に触れる機会はあるのか。
→県庁、市役所などに置かせていただいている。今後は、できる限り自治体
に協力いただき、多くの方の目に触れるようにしていきたいと考えている。

・「解体新書」を自治体や図書館などに置いてもらい、多くの方の目に触れる
ことで和歌山大学の広報につながるので、前向きに検討いただきたい。

3. 令和3年度第1次補正予算（案）について

中川理事から、資料3に基づき説明があり、審議の結果、了承した。

報 告

1. 令和4年度概算要求について

松谷理事から、資料4に基づき説明があった。

(主な意見)

・グローバル化を進めるにあたり、自国の文化を知り、語れることが重要で
ある。日本人学生への日本文化や日本語の教育の充実や、紀伊半島価値共創
基幹との連携の強化などを積極的に進めていただきたい。

以 上